

第20回 JAPAN 紙上ドラッグストアショー



× Health Brain

20回目の誓い

地域に寄り添うドラッグストア

～本気のセルフメディケーション、はじめましょう～

本気のセルフメディケーション！ 地域に寄り添うドラッグストア

日本チェーンドラッグストア協会が設立されて昨年2019年6月で20年を迎えた。今回、3月19日から21日まで幕張メッセで開催される予定であった第20回JAPANドラッグストアショーは残念ながら新型コロナウイルス感染症防止の影響を考慮し、「中止」の英断がくだされた。

そこで、本号では「紙上 第20回JAPANドラッグストアショー 特集」として、日本チェーンドラッグストア協会 池野隆光会長(ウエルシアホールディングス株式会社代表取締役会長)やウエルシアホールディングス株式会社 松本忠久代表取締役社長のインタビュー。さらには今回、発表予定であった「健康食品の販売方法、情報提供等に関する自主基準」の解説等を記録に残す意味でも掲載した。第20回JAPANドラッグストアショーの関係者皆様の想いが伝われば幸いだ。

ドラッグストア業界の市場規模は7兆2744億円、20228店舗(2019年度)と、20年前と比べると売り上げは3倍、店舗数は2倍になった。市場規模では百貨店業界(18年・5兆8870億円)を一気に抜き去り、コンビニ業界(同10兆9646億円)も射撃圏内、2025年には市場規模10兆円、3万店舗という壮大な目標達成に向けた施策が着々と進められている。

しかし、チェーンドラッグストア業界は、やみくもに市場規模の拡大を狙っているわけではない。少子高齢化を迎えるこれからの難しい時代に向かって、ドラッグストア業界全体の成熟とともに、足元の地固めも着々と進められている。

ドラッグストア業界の市場規模は7兆2744億円、20228店舗(2019年度)と、20年前と比べると売り上げは3倍、店舗数は2倍になった。市場規模では百貨店業界(18年・5兆8870億円)を一気に抜き去り、コンビニ業界(同10兆9646億円)も射撃圏内、2025年には市場規模10兆円、3万店舗という壮大な目標達成に向けた施策が着々と進められている。

「健康食品の販売方法、情報提供等に関する自主基準」公表へ！

「健康食品の販売方法、情報提供等に関する自主基準」公表へ！

「健康食品の販売方法、情報提供等に関する自主基準」公表へ！

一方、今まで不透明であった保健機能食品に関する棚割りに関する指標が、「健康食品の販売方法、情報提供等に関する自主基準」としてまもなく公表される予定だ。

「健康食品の販売方法、情報提供等に関する自主基準」公表へ！

「健康食品の販売方法、情報提供等に関する自主基準」公表へ！

「健康食品の販売方法、情報提供等に関する自主基準」公表へ！

このセルフメディケーション推進に不可欠なことは、消費者への確かな情報を提供できる人材と体制。ドラッグストアには、薬剤師や登録販売者、管理栄養士などの専門家が常駐している。実際の商取引の現場で、様々な問題に具体的に対応し蓄積してきたノウハウは、机上の空論とは違う実践型のソフトとして役に立つ。さらに、医薬品から健康食品、一般食品、さらには化粧品、体温計などの機器や日用雑貨までを幅広く取り扱ったため、健康な人から疾病に罹患している人、若男女、千差万別のお客さまに対応できるという強みはドラッグストア以外の業態ではなかなか見当たらない。



ドラッグストアには前出の専門職が常駐しており、この自主基準に沿った棚割りが普及していけば、専門家のフォローと相まって保健機能食品のさらなる普及に期待がかかる。さらに、今後のドラッグストアでの、その他の健康食品や機能性食品の新たな展開の転機となる可能性も大きい。

INDEX
【特集その1】 機能性表示食品やトクホの「機能別陳列」が可能に!(4P)
消費者庁 ドラッグストアの保険機能食品の「機能別陳列」が可能に!(5P)
【特集その2】 スポーツ栄養とアンチドーピング(6P)
スポーツサプリメントにアンチ・ドーピングは必須の時代に!(7~9P)
インフォームドチョイス 注目素材特集(10~11P)
注目素材特集(12~13P)
【特集その3】 機能性表示食品制度「事後チェック指針」運用開始!(14P)
【特集その4】 スペシャルインタビュー】株式会社ウエルシア薬局 松本忠久 新社長(15P)

他業態からも入会したいといわれる協会に! OTC医薬品の普及も大きな使命!

尊敬される企業集団を目指して!

2019年6月に日本チェーンドラッグストア協会の第5代会長に就任した池野隆光氏。
日本のドラッグストアの未来像やヘルスケア全体
に関してお話を伺いました。



日本チェーンドラッグストア協会
会長 池野隆光氏

(ウエルシアホールディングス株式会社代表取締役会長)

◆本日はよろしくお願ひいたします。

池野会長 こちらこそよろしくお願ひいたします。

◆さて、日本チェーンドラッグストア協会(JACDS)が20周年を迎えた昨年、2019年に第5代目の会長に就任されました。

池野会長 そうですね。10兆円産業をめざす企業集団のトップとして責任を重く感じています。

JACDSが設立された20年前といえば日本の人口がピークにある時でした。人口が増えて、所得も増えていた時代ですね。現在は逆に人口も減って、所得も増えず物価も変わっていません。従来消費は無くなり、大きな転換期を迎えています。それに合わせてJACDSも変わっていかねばならないと思います。

◆つまり消費が減ってくるといふことでしょうか?

池野会長 消費が減るといふことではなく、消費が変わるといふ事だと思えます。そのターニングポイントが

2020年、つまり今年あたりからだろうと思えます。近年は「もの」を持たずに

シニアする時代に移りつつあり、生活のスタイルは大きく変わってきています。ドラッグストアは今までボリューム

を拡大する戦略を取ってきましたが、そのままではこれからは難しくなると思えます。数で勝負すると価格勝負になります。生活の質が変わってきているのに店の質が20年前と同じではお客様の満足は得られません。

◆どの業種でも同じですが、少子高齢化という問題が1つあると思えます。

池野会長 とにかく「高齢」という問題が一番大きいと感じます。高齢者はほしいものが少なくなっています。食でいえば「美味しいものを少しだけ食べたい」のが高齢者です。量は出ませんが「身体にいいもの」は売れます。つまり、消費は「違うところ」にあるというように考えると、違う需要が生まれてきます。

◆今後は「健康」「食」「スポーツ」といった分野に、多角的に個人消費が発生すると思えます。これは、ドラッグストア業界全体として取

り組むべき課題だと思えます。

◆そうなると思えばドラッグストアの品揃えも変わってきますね。

池野会長 成長していた時代は、例えば全店舗全てに均一に商品が品揃えされていきました。北から南まで品揃えは同じで、それが高効率で成長してきました。しかし、既にそれが時代に合わなくなってきました。

◆最近「個」の時代とも言われ出しています。

池野会長 生活している人はその土地、土地で異なる風土を持っていて、さらに性別も年齢も違います。ですから、これからは個店ベースで見えていく必要があると思えます。お客さんが欲しいものをどのように提供できるかを考えるべきで、全てのものが揃っていないでもいいという考え方もあります。

◆店舗単位で申し上げますと、店長配が重要になってきますね。会社はいろいろなことに挑戦できる風土を作り、それに対して店長は積極的に挑戦していくということ

ができれば、まだまだドラッグストアは発展していくのではないと思えます。

◆会社全体の効率ではなく、現場対応の効率を求めていることがドラッグストアだけでなく、小売業全体に求められていることではないでしょうか。

◆ドラッグストアだけでなく小売業全体の問題ということですね。

池野会長 「商人は誇り高きもの」だと思えます。商人ほど正しい事をする業種はないと信じています。ですから、商人の心意気を崩してしまう小売業になってしまつたらそれはとても寂しいです。

◆その中でJACDSが求められるものは何でしょうか。

池野会長 JACDSは事業団体ではありません。ですから、事業を行うという発想になってはいけないと思えます。ドラッグストアが地域や社会にどう貢献できるかを考えるべきだと思えます。

◆SDGsの推進や環境問題などにも取り組まれていますね。

池野会長 環境の問題でも日本は世界から遅れかかっ

ています。例えばタイ国では今年からコンビニ袋が全面禁止されました。一方、日本ではまだ使用可能です。日本は、国も企業も決断がどんどん遅くなっています。

◆さらに買い物袋だけの問題ではなく、それを「何のためにやるのか」という事が重要です。「ゴミが落ちていたら拾う」「そもそもゴミを捨てない」。そこを周知していくことに意義があると思えます。業界全体がそうなるように導くのが、協会の使命だと思えます。

◆さて、高齢社会に伴って国民医療費の問題も深刻になってきました。

池野会長 私も最近、高齢になるとこんなにも医者に行くのかと改めて思っています。(笑)日本の国民皆保険制度は本当に優れていると思えます。しかし、今のままでは確実に破綻します。

OTC医薬品で間に合うものはOTCで間に合わせるようにすることが大事で、そのための教育も必要です。ちよつと転んだり、少し痛かったり、体調が悪かったりする場合、何でも医者に行くのではなく「こういう場合は医者にはなく「こういう場合は健康はこうあるべき」という事をもつと学校で教えるべきです。湿布薬を自分で貼れないような教育は、間違えてい

ると思っています。ここは、協会として動いていきたいと思っています。

◆スイッチOTCの問題もいろいろありますね。

池野会長 健康を維持する

事、また軽度な治療を提供する場が生活のそばにあることは健康上の安心感にとつて大変重要であります。比較的汎用性の高い医薬品がもしスイッチ化されるなら生活者にとって安心感が高まり、医師への受診勧奨も進むのではないのでしょうか。

◆第20回を迎えるドラッグストアショーは残念ながら中止になってしまいましたね。

池野会長 ドラッグストア

ショーは、毎年12万人規模でお集まり頂く大きな健康イベントだけに中止は本当に残念です。

ドラッグストアの未来像を各メーカーに提案頂き、関係者のみならず一般の消費者にも来場いただくという貴重なドラッグストアショーでしたが、新型コロナウイルスの拡散防止のために苦渋の選択を致しました。

多くのメーカー卸の皆様、開催直前での中止で大変にご迷惑をお掛け致しました。心よりお詫び申し上げます。また当日はサブライズで、日本薬剤師会の山本

会長にご挨拶いただくつもりでおりましたので大変残念であります。

◆JACDSでは、「尊敬される企業集団」を目指すとおっしゃられています。

池野会長 協会は同業同志

として、社会の問題解決と業界の果たす役割を考え行動する集団でありたいのです。他業態から「JACDSに入りた」と言われるような組織になればよいと思います。買い物袋の有料化についても、協会のSDGs委員

会で、協会としては原則4月より取り組む事を表明しました。この事でJACDS会員の意識の高さを誇りに思い、感謝しています。

◆先日、ある集まりの壇上で、池野会長と日本薬剤師会の山本会長とががっちり握手された写真は大きな話題を呼びました。

池野会長 はい、日本薬剤師会の山本会長様には非常に感謝しています。自分たちの業界のことも大切ですが、

◆本日は本当にありがとうございます。今後のJACDSのますますのご発展をお祈り申し上げます。

道は開けないと思います。

JACDS・日本薬剤師会・NPhAが共通した社会問題などに一緒に取り組むことが大切だと思います。今回コロナウイルス対策につきましても、三団体で共通の注意喚起を行うなど、共通の社会問題に取り組んでお

ります。

◆本日は本当にありがとうございます。今後のJACDSのますますのご発展をお祈り申し上げます。



日本薬剤師会 山本信夫会長(右)
日本保険薬局協会(NPhA) 南野利久会長(左)
日本チェーンドラッグストア協会(JACDS) 池野隆光会長(中央)

「食と健康」「健康管理機器による測定」「SDGs等の環境問題」等をレガシーとして業界に還元!

第20回JAPANドラッグストアショー実行委員長 皆川友範氏(株式会社アカカベ 代表取締役社長)



第20回JAPANドラッグストアショー実行委員長 皆川友範氏
(株式会社アカカベ 代表取締役社長)

◆残念ながら今回の第20回JAPANドラッグストアショーは新型コロナウイルス感染症防止のために中止という決断を下されました。

皆川実行委員長 はい、厳しい決断を迫られました。皆様の安全を第一に考え、JACDSと実行委員会で協議の上、中止とさせていただきます。

◆テーマは「20回目の誓い地域に寄りそうドラッグストア」は、本気のセルフメディケーション、はじめましょう。『で

◆テーマは「20回目の誓い地域に寄りそうドラッグストア」は、本気のセルフメディケーション、はじめましょう。『で

◆環境問題もテーマでした。皆川実行委員長「SDGsを軸とした環境問題での情報発信も第20回JAPANドラッグストアショーの大きなテーマでした。これも第21回に向けて是非ともつないでいきたいと考えています。」

例えば、近年、健康管理機器の革新的な進化によって、個人個人が健康状態を正確

に数値化して把握することが容易になり、それを元に行動変容を起こすことが可能になってきました。これを、業界が推進してきた「食と健康」と組み合わせることによって、本格的なセルフメディケーションを推進することができると考えています。

ドラッグストア業界は、国が勧める「健康寿命延伸」を實踐するという社会的機能を持ち、生活者の暮らしに寄り添う「街の健康ハブステーション」として地域に役立つ存在であるべきと考えています。

◆環境問題もテーマでした。皆川実行委員長「SDGsを軸とした環境問題での情報発信も第20回JAPANドラッグストアショーの大きなテーマでした。これも第21回に向けて是非ともつないでいきたいと考えています。」

2025年に10兆円産業化を目指すドラッグストア業界の発展は、メーカーやベンダーの皆様、関係する全ての皆様のお力添え無くしては成り立ちません。ぜひとも次回第21回JAPANドラッグストアショーにご出展いただき、より一層のご支援を賜りますよう、よろしくお

願ひ致します。

特集その1

JACDS「健康食品の販売方法、情報提供等に関する自主基準」策定！

今まで、ドラッグストア店頭における健康食品全般の棚割りはメーカー別主導で行われており、消費者にとってはその商品が自分にとって何が良いのかの選択に資する表示とはいいがたい部分があった。

特に悩ましいのが、一定の機能性の表示を国が許可した特定保健用食品(トクホ)や届け出をすることによって企業の責任で機能性を表示できる機能性表示食品等の保健機能食品が、店頭でその機能性別に陳列できるのかといった部分が今まで全く不透明で、実行したくてもなかなかできない状態が続いていたことだ。

そもそも、ドラッグストアの店舗内では、「保健機能食品」と医薬品、さらに効果効能を表示できない一般健康食品とが混在しているといった根本的な問題もあり、薬機法や景品表示法、健康増進法、そして食品表示法といった健康食品を取り巻く重畳(ちようじょう)的な法体制が影を落としていることは明白であった。

そこで、日本チェーンドラッグストア協会では2年以上の歳月をかけて2度にわたる実証実験を行い、さらに厚生労働省、消費者庁等の各省庁の関係各課と個別に辛抱強く折衝と確認作業を重ねた結果、今まで不透明であった保健機能食品に関する棚割りに関しての指標が、日本チェーンドラッグストア協会(JACDS)「健康食

品の販売方法、情報提供等に

関する自主基準として策定された。2020年4月から施行予定の「機能性表示食品の事後チェック指針」の施行とほぼリンクするといった、これ以上ないタイミングとなった。

自主基準の第1条には「ドラッグストアの事業者は、地域住民の健康と美容をケアする社会的責任(CSR)の一環として、国民の不適切な健康食品の使用につながるよう、より適切な健康食品が高い。

機能別陳列では同一機能内でもトクホ、機能性表示食品の区別は明確に！

まず、機能別陳列における機能名の棚表示例は下記の棚表示例に限定される。この

議した結果、可能とされた21項目。もちろん、保健機能食品(トクホ、機能性表示食品、栄養機能食品)に限定され、一般用医薬品やその他の健康食品とは区別して陳列・表示することが条件。さらに、同一機能別陳列内でもトクホと機能性表示食品、栄養機能食品は明確にわかりやすく区別して陳列するとされている。

また、この際には、機能性

表示食品の届出資料に記載された機能性に関する研究レビューから、都合のよい部分だけを抜粋して、目や関節、脳等の身体の特定位位に関する機能がであると誤認される表示をして関連商品を陳列しないこと、また、栄養機能食品関連でも、一日当たりの摂取目安量に達していないにも関わらず「カルシウムは、骨や歯の形成に必要な栄養素です」などと表示し陳列しないように明記されている。

販売時の情報提供に関しては「国民のヘルスリテラシーの向上に寄与すること」を念頭に、サプリメントと医薬品の相互作用など、サプリメントの安全な使用に関する情報も含めて提供。またデー

タベースとしては、厚生労働省が「信頼できる健康食品情報源」の一つとして位置づけるナチュラルメディアシンデーターベース(NMDB)を参考図書として推薦し、NMDBでの6段階の有効性レベルのうちレベル⑤(おそらく効きません)とレベル⑥(効きませんの)素材、成分等については、相談を受けた場合その旨を可能な範囲で提供することとされている。

店内表示・POP等については「特定商品を限定せず、合理的根拠に基づき情報(表示)は、広告とはみなされず法令上問題とならない」と

されており、NMDBの記載内容を参考図書として活用でき、これに関しては保健機能食品に限定せず機能性を表示できる。ただし、素材、成分の機能性を抜粋して表示する際には、NMDBの有効レベル3以上とし、記載する注意事項を漏れなく記入することが条件。抜粋に際しては、店舗ごとに行くとバラツキがでるために、NMDBの発行元(一般社団法人日本健康食品・サプリメント情報センター)が作成した共通の掲示シートを活用するとされている。なお、NMDBの購入

者には、このシートが無料提供される予定だ。ただし、特定の商品に限定してしまうと景品表示法に抵触してしまうので、注意が必要だ。

また、消費者庁の「機能性

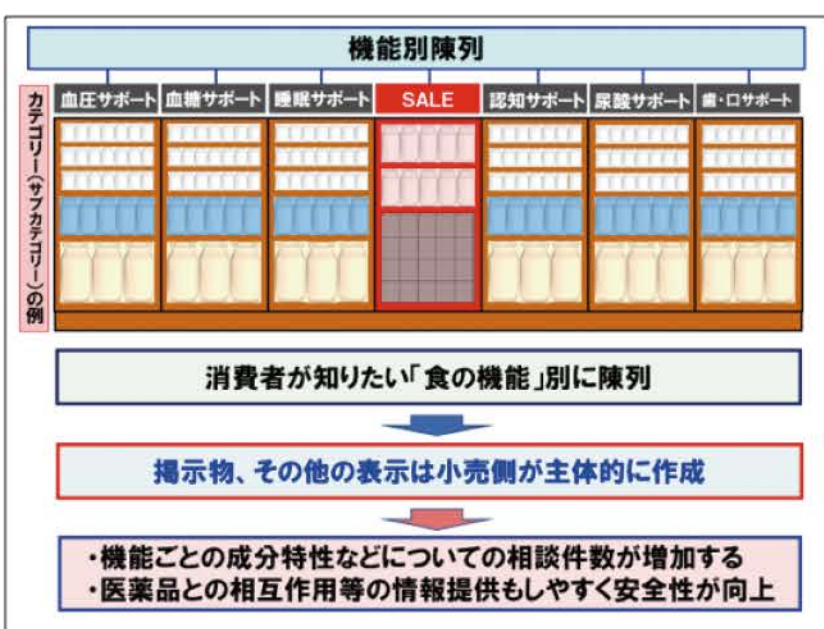
表示食品届出情報」から機能性表示食品に関する情報をガイドラインや指針に基づき適切に抜粋、または「日本食品標準成分表」から各栄養成分、「日本人の食事摂取基準」

については発行先でデータベース化されており、関連商品はJANコード付きの一覧があるため、店内商品をタブレットで検索が可能となる。

また、消費者庁の「機能性

表示食品届出情報」から機能性表示食品に関する情報をガイドラインや指針に基づき適切に抜粋、または「日本食品標準成分表」から各栄養成分、「日本人の食事摂取基準」

から目安摂取量、さらに各栄養成分等に関する機能性をNMDBから引用して消費者に情報提供、掲示等の表示も可能となる。



図表-4 棚表示例

棚表示例		
髪サポート	骨・関節サポート	ストレスサポート
顔サポート	筋肉サポート	睡眠サポート
目サポート	皮膚・粘膜サポート	認知サポート
耳サポート	体の疲労サポート	尿酸サポート
鼻サポート	血圧サポート	血糖サポート
歯・口サポート	お腹サポート	コレステロールサポート
手足サポート	メンタルサポート	中高年者サポート

消費者庁

ドラッグストアの保健機能食品の「機能別陳列」が可能に！ 個別商品と結びつかなければJACDS案で基本的にOK！

2020年1月28日、東京都内で日本チェーンドラッグストア協会（JACDS）、一般社団法人健康食品産業協議会、公益財団法人日本健康・栄養食品協会、日本抗加齢協会、公益社団法人日本通信販売協会（JADMA）の5団体が共催したシンポジウム「機能性表示食品、新ルールを徹底解説」が開催された。

創設5年目で届出公表件数が実数で2500件越え、市場規模は約3000億円に迫る「機能性表示食品制度」に関しては、2019年6月に閣議決定された「ルールの予見性と透明性を高めるための事後チェック指針」の検討を5団体と消費者庁の間で行ってきており、現在、パブリックコメントも終了し最終施行に向けての準備が進められている。



消費者庁表示対策課課長兼機能性表示食品特命室長の田中誠氏

このセミナー内で行われたパネルディスカッションで、日本チェーンドラッグストア協会の横田敏部長は消費者庁表示対策課課長兼機能性表示食品特命室長の田中誠氏に対して「JACDS「保健機能食品に関する機能別陳列案」に関して3つの確認を行った。まず、横田氏は「ドラッグストアは従来、メーカーさんに陳列やポップ作成のお手伝いをいただいていた経緯もあり



パネルディスカッション風景（左から2番目が日本チェーンドラッグストア協会 横田敏部長）

メーカー別陳列が基本であった。もちろん、今後もメーカー別陳列は続けて行くが、機能別陳列もプラスしてやっていきたいと考えています。しかし、チェーンドラッグストアの企業は上場企業も多く、企業コンプライアンスが強く求められます。そのため、現場では本当に、トクホや機能性表示食品といった保健機能食品の機能別陳列は大丈夫なのかというところが不透明でなかなか実現には踏み込めませんでした。今回改めてのご確認なのですが、血圧サポーターや「血糖サポーター」といった21の機能性をJACDSが作成した「機能別陳列案」に基づいて表示させていただけてよろしいでしょうか」との質問に対して、田中特命室長は「JACDSの機能別陳列案は問題ありません。ただし、現場では保

健機能食品と医薬品と混在しないように、また、トクホと機能性表示食品も別々にきちんとわかるようにしてください」と述べた。また、健康食品の正しい使い方と薬との相互作用等の情報提供において、「ナチュラールメディスン・データベース（NMDB）」からの情報を抜粋してポップや資料に引用する件についても、田中特命室長は「NMDBはエビデンスもきちんと整理されていますし、問題ありません。ただし、その中からいいところ取りされて、個別商品の宣伝に使われないように注意してください」と釘を刺した。

最後に、運用システムとして「スマホやタブレットで機能性食品成分をクリックすると機能性や薬との相互作用などの注意点がでて、その先に単品ではなく複数の商品が

リンクしてくるようなシステムを考えているが大丈夫かと聞いたのに対して、田中特命室長は「トクホであれば機能性表示食品であれ、許可もしくは届け出された内容に沿っ

午前の部では、消費者庁の田中特命室長は「科学的評価に関する事項のポイント」と題した講演で「事後チェック指針」に言及、「機能性表示食品という高速道路は完成したがその最高速度も最低速度も標識がない状況であった。そこで事後チェック指針を作成したのだが、例えて言うと速度の標識を出すとともにアクセルを踏みやすいところには

「機能性表示食品の事後チェック指針」は速度標識とともにアクセルを踏みやすいところにはオービスも着けた！」

横田氏は「今までのメーカー別陳列では、これ以上せつかくの保健機能食品の棚がなかなか増やせなかったが、機能別陳列が可能になれば5〜10本程度の棚の増設も可能ではないか」との見解も示した。

「飲んで効く」という表現に注意！
業界と一緒に健康食品の適正化を！

午後からのシンポジウムでは消費者庁表示対策課の西川康一課長が挨拶で登壇。西川氏は「法律をすり抜けるという考えではなく、コンプライアンス順守を念頭においていただければ、そのような事業者さんは助けていきたいと思えます。一方で、今後も悪質な業者に対しては厳しく対処してまいります。業界では機能性表示食品の公正競争規約も検討しているとお伺いしております。消費者利益の向上を目標に皆さんで足並みをそろえていただければ幸いです」と述べた。

また、消費者庁食品表示企画課保健表示室 森田剛史室長は現在の機能性表示食品の届け出の差し戻しに関して「は、特に「そもそもその部分で疑問があるものを差し戻している」と考えていただければ」と述べた。

条件を著しく消費者に誤認させているかどうかである。選択の絶対的条件という意味で、健康食品の場合は「飲んで効く」がその部分になる」とし、また、今後作られる「第三者機関」では事前チェックも行えるのかという問いに対しては「相談は出来た方がいいと思う。届け出前の活用ができれば非常にいいと思う」との見解も示した。



シンポジウム風景（350名を超える参加者で会場は満員立ち見）

特集その2 スポーツ栄養と アンチドーピング

〜2021年の東京五輪とWMAGに向けて〜

記憶に新しい、日本代表の大活躍で日本列島を興奮の渦に巻き込んだ「ラグビーWカップ」。そして、残念ながら1年延期となってしまったが、逆に言うと1年後の2021年には「東京オリンピックピック・パラリンピック」と「ワールドマスターズゲームス2021関西」という2つの国際的なスポーツイベントが同時に日本で開催されることになる。そこで改めて「スポーツ栄養」に注目が集まってくることは必至だ。

そもそも、スポーツ（sports）の語源は、ラテン語のデポラターレ（deportare）からきていて、日常生活の労働から離れた遊びを意味する言葉で、どちらかというとき余暇、レジャーに概念は近い。

ところが、日本では明治初期の文明開化時代に多くの欧米の文化や言葉とともに日本に入ってきたスポーツは、殖産興業・富国強兵を旗印に軍国主義を突き進む当時の日本政府によって軍隊教育として「運動」「体育」という言葉に置き換えられ、教育3原則（知育・徳育・体育）にも組み込まれてしまった。

しかし、2011年に制定された「スポーツ基本法」によつて、日本のスポーツ界は大きな転換期を迎え、スポーツを楽しむという本来の意義や、国及び地方公共団体の責

務、スポーツ団体の努力義務等が法律に明確化された。そして、この法律によつて2015年10月1日に誕生したのがスポーツ庁である。

スポーツ基本法の前文には、「スポーツは、心身の健康の保持増進にも重要な役割を果たすものであり、健康で活力に満ちた長寿社会の実

現に不可欠」と明記されている。それまではわかっていてもなかなか公には結び付かなかつた「健康」と「スポーツ」の関係に、この法律によつてようやくスポーツライต์が当たることになった。そして、当然その光はスポーツ栄養にも当たることになる。

交感神経が優位となり、消化吸収の効率は落ちる。さらに、消費エネルギーが倍増すると、それに伴うビタミンやミネラルなどの微量栄養素の必要量も倍増する。これら全てを通常の食事だけで補うのは、事実上不可能である。必然的にサプリメントでの補充が必要不可欠となる。

用できるのかといった部分も、まさにこれからの課題である。

最近ではトップ選手並みの知識と体力を持ち、高いレベルでスポーツを楽しむスポーツ愛好家も増えている。また、そのような上級一般アスリートを対象とした大会も各地で開催され、その人からスポーツ関連の大手企業もこの動きに注視している。これらの選手の中にはトップアスリートと同じような栄養摂取方法を実践している人も散見される。

様々なシーンで両論が存在する
スポーツ栄養！

- 耐久性
- 軽量化
- 独自性
- 新規性
- 利便性

近年はトップアスリートやプロスポーツチームのメンバ―が、練習や試合の後すぐにプロテインを摂取する姿を日常的に見るようになった。これは1990年代頃から世界中で行われたスポーツ現場での臨床研究の結果、トレーニングの直後にたんぱく質を摂取することが有効であるとのデータが多く出されたからである。運動直後の筋肉は、たんぱく質合成と分解のいずれもが最高に活発化しており、このタイミングで血中にアミノ酸を供給すれば

しかし、これには現在でも様々な見解が並列している。1つはたんぱく質だけでなく糖質も同時に摂取した方がより有効であるという意見、そしてもう1つは運動後は糖質のみの摂取が有効であるという意見だ。

いまだに、この論争に終着点は見えない。

どれだけ、どのように摂取するかを明確にしたのがスポーツ栄養であり、アスリートの栄養管理を効果的に実施することでメダルや記録を狙うトップアスリートの間で成果を上げてきた。

一般的に副交感神経が優位の状態で亢進されるのが消化吸収であるが、当然運動後は

まだまだスタートラインに立ったばかりの日本でのスポーツ栄養。逆に言えばその伸びしろは計り知れない。

スポーツ栄養とは身体活動量が多い人に対して必要な栄養のこと

キーワードは「エルゴジェニックスエイド」！

一般社団法人日本スポーツ栄養協会では、運動やスポーツによつて身体活動量が多い人に対しての必要な栄養を「スポーツ栄養」、それを学問的に理論や知識、スキルを体系化したものが「スポーツ栄養学」と定義している。スポーツのパフォーマンスを最大限に上げるために、「何を、いつ、

最近「エルゴジェニックスエイド」という言葉もよく耳にするようになってきた。今までの不足栄養素の補給や貧血改善など、マイナスな面をゼロにするという考え方はなく、今あるものをさらにプラスにするという栄養の考え方だ。特に、スポーツには相性がいいためトレンドの1つとなりつ



2018年10月1日、スポーツ庁設立3周年記者会見での鈴木大地氏

健康補助食品のOEM・ODM

リトルPETボトルドリンク

- ①コンパクトでデザイン性に優れたパッケージ制作が可能
- ②PET容器でありながら小ロットからの生産を実現
- ③同量の瓶と比較して重量約1/5の軽さ
- ④耐衝撃性が高く輸送中の破損にも安心
- ⑤ゴミの分別が容易

PETボトルの利点を最大限に活用した、軽量コンパクトパッケージ！

スポーツサプリメントにアンチドーピングは必須の時代に！ 国体、インカレ、中学生の大会もドーピング検査対象！

2018年10月1日「スポーツにおけるドーピングの防止活動の推進に関する法律」(通称「アンチ・ドーピング法」)が施行された。ドーピングはある意味「スポーツの犯罪」であり、法制化の意義は小さくない。しかし、この法律には罰則規定がない。これは、ドーピング違反が一般国民の権利を侵害するわけではなく、違反した選手にはスポーツ界の国際ルールで、選手生命をも絶たれるほどのペナルティが課されるといのがその理由だ。

現在、スポーツサイエンス、スポーツニュートリションの革新的な進歩により、トックプアスリートがサプリメントを摂取せずに世界のひのき舞台に立つことはもはや不可能とされている。

しかし、禁止物質が体内に入らないようにすることは、各アスリート自らが行う組み合わせなければならない責務と国際ルールで定められている。つまり、自己の尿や血液の検体に禁止物質やその代謝物質、もしくはそのマーカーが存在した場合に、アスリート側がその使用に関して意図的だったか、過誤や過失であったかは全く考慮されることなく、全ての責任を負わなければならないとされている。

一方、近年大きな問題となりつつあるのが、ラベルに表記されていない禁止物質が意図せずして混入してしまう、いわゆる「コンタミネーション」(contamination:コンタミ)による違反事例だ。錠剤、カプセル、粉末状等に加工されたスポーツサプリメントに禁止物質がコンタミしているかどうかを、アスリート自身が見分けることは不可能である。

少し前のデータだが、アメリカで2007年に58製品のサプリメントを分析したところ、25%で禁止物質のステロイドを、11%で禁止物質の興奮剤を検出、また、2008年にはサプリメント152製品の分析で、10.5%でステロイドや興奮剤が検出されたとの報告もある。

さらに、サプリメントのドーピング物質分析では世界的に定評のあるLGC社が日本の79種類のサプリメントや原材料を分析したところ、そのうち4製品で禁止物質が検出されている。

1990年代の後半あたりから、サプリメントが原因となったドーピング違反が世界中で確認されている。例えば、2012年に英国内で陽性となったケースのうち44事例がサプリメントに含まれる禁止薬物が原因だったという報告もある。

さらに、サプリメントのドーピング物質分析では世界的に定評のあるLGC社が日本の79種類のサプリメントや原材料を分析したところ、そのうち4製品で禁止物質が検出されている。

GMP基準準拠では不十分な サプリメントのアンチドーピング対策！

日本では、サプリメント製造においてGMP (Good Manufacturing Practice)は必須ではない。

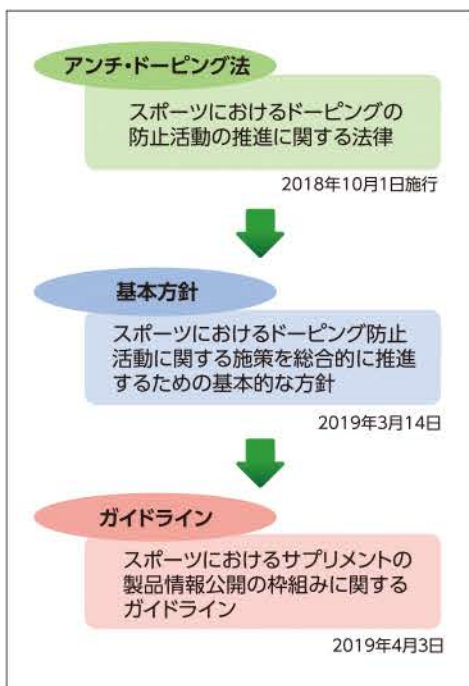
一方、サプリメント法が制定されているアメリカでは、サプリメント製造においてGMP (Good Manufacturing Practice)は必須ではない。

一方、サプリメント法が制定されているアメリカでは、サプリメント製造においてGMP (Good Manufacturing Practice)は必須ではない。

日本でのドーピング違反事例

2013年(平成25年)度	7件
2014年(平成26年)度	7件
2015年(平成27年)度	9件
2016年(平成28年)度	5件
2016年10月	Jリーグの選手から禁止物質「メチルヘキサミン」が検出される。
2016年10月	岩手国体自転車競技優勝選手から禁止物質「アンドロステノジオン」が検出される。 国体での初のドーピング違反事例！
2017年(平成29年)度	5件
2017年9月	日本学生選手権競泳出場選手(過去に別の大会で優勝経験あり)から禁止物質「1,3-ジメチルブチルアミン」が検出される。 インカレでの初のドーピング違反事例！
2017年9月	カヌー・スプリント日本選手権で飲み物に禁止物質が混入される事件 国内初のパラドーピング事例！
2018年(平成30年)度	5件
2018年3月	リオオリンピック競泳日本代表選手から禁止物質「SARMs」が検出され4年間の資格停止処分が下される。なお、当該選手は資格停止処分を不服として、スポーツ仲裁裁判所(CAS)に提訴。(2019年5月8日現在)
2018年12月	リオオリンピック競泳日本代表選手から禁止物質「メチルエフェドリン」が検出され国際水連(FINA)による暫定的な資格停止処分を受ける。(2019年5月8日現在)
2019年2月	平昌冬季オリンピック スピードスケート・ショートトラック日本代表選手から禁止物質「アセタズラミド」が検出される。 冬季五輪での初のドーピング違反事例！

(JADA 規律パネルより抜粋・編集)



の製品自体を見ることである。そこで注目されるのが、これらのリスクを限りなくゼロに近づけてくれるサプリメントのアンチドーピング認証である。

アスリートを支える、資格がある。



リポビタンD

アスリートにとって、トレーニングは、汗を流すことだけじゃない。
鍛え抜いた身体をしっかりと休め、明日も全力で戦えるよう整えることも、最高の結果の為に必要だ。

指定医薬部外品

疲労回復 (用法・用量) 15才以上 1日1回1本



リポビタン × ONS

本格派スポーツブランドのメソッド導入

動くなら、摂れ。
運動前のエネルギー補給

リポビタン JELLY For Sports

清涼飲料水(ゼリー飲料)



リポビタンD・リポタンゼリー for Sportsは、アンチドーピング認証を取得しています。

厳しい闘いには、厳しい基準がある。

国際的なアンチドーピング認証である「インフォームドチョイス認証」を取得している

リポビタンD・リポタンゼリー for Sportsは、アスリートが服用できる栄養ドリンク・ゼリー飲料です。

「インフォームドチョイス認証」について
インフォームドチョイス認証プログラムは、製品に、世界ドーピング防止機構(WADA)の禁止物質リストに記載された物質が含まれていないか、サンプル分析や製造工場の管理体制まで確認する検査プログラムです。



不透明なJADA認証終了後のサプリメントのアンチ・ドーピング

2019年4月3日、「日本アンチ・ドーピング機構(JADA: Japan Anti-Doping Agency)」がそれまで展開してきた「JADAサプリメント分析認証プログラム」(通称「JADA認証」)を2019年3月31日をもって終了したと発表した。猶予期間は1年とされ、2020年3月末までには市場からJADA認証商品は姿を消すこととなる。

現在、日本の主なスポーツ競技団体の所属は、日本スポーツ協会(中央競技団体(NF)59団体、都道府県体育・スポーツ協会47団体、関係スポーツ団体7団体、準加盟団体4団体)と日本オリピック委員会(正加盟団体55団体、準加盟団体6団体、承認団体5団体)と、大きく2つに分かれており、双方に加盟している団体も46ある。これまでこれら競技団体のいくつかは団体としてJADA認証を推奨、さらにその所属チーム単位のJADA認証の推奨数に至ってはけた違いに多くなるとみられる。これらの団体やチームは現時点でもアンチドーピングに関して明確な方針を打ち出して

いるところはほとんどない。現在、スポーツサプリメントにおけるアンチドーピングは2019年4月3日に、JADA認証終了と同時に公表された「スポーツにおけるサプリメントの製品情報公開の枠組みに関するガイドライン」に委ねられている。これは、サプリメントによるアンチドーピング規則違反発生の「リスクの低減のための指標」として2017年9月から

JADAが設置した「サプリメント認証枠組み検証有識者会議」(構成メンバーはスポーツ庁、日本スポーツ振興センター、日本オリピック委員会、アスリート、食品検査規格等の団体、分析機関、製造企業の代表等)で協議されたもの。しかし、このガイドラインはあくまでも指針であり、万が一ドーピング違反事例が起こった際には、アスリートの自己責任であることには変わりはない。

アスリートにとって、競技レベルが上がってパフォーマンス向上のためにサプリメント摂取の重要性が増せば増すほど、ドーピング違反の危険とも隣り合わせになるという何ともミスマッチな環境が、現在でも続いている。そこで注目されるのが、これらのリスク回避が認証マーク一つで確認できるサプリメントの国際的なアンチ・ドーピング認証である。

サプリメントのアンチ・ドーピング認証のグローバルスタンダードインフォームドチョイス!

多くのアスリートがサプリメントを使用している現状で、そのサプリメントが本当に安心できるものかどうかを、厳密かつ高度な科学的根拠に基づき、透明性のある適正な方法でわかりやすく示すシステムが今、強く求められている。

そこで、今注目されているのが世界的なサプリメントに特化したアンチ・ドーピング認証「インフォームドチョイス(INFORMED-CHOICE)」だ。サプリメントを精度高く分析し、禁止物質が入っていない商品に対して認定マークを付与する。さらに、マークを付与された商品は定期的な同じ基準で分析され続ける。

現在、インフォームドチョイス認証取得は、世界で200ブランド以上、1000製品を超えており、世界で最も普及したアンチ・ドーピング認証となった。さらに、多くの欧米のスポーツ団体が推奨している。

日本には2016年12月に上陸。株式会社ドームが最初の認証を取得して以来、2020年2月20日時点で46社、製品認証98製品(124製品)、原材料認証5社6製品、工場認証1社(2工場)が認証を取得している。

「インフォームドチョイス(INFORMED-CHOICE)」はイギリスのLGC社(Laboratory of Government Chemistry: 以下LGC)が運用する、ドーピングに関するサプリメントのリスク管理のための認証プログラムだ。LGCは1842年に偽たばこを検出するための英国政府との半官半民の分析機関として誕生。1950年代から、競馬やグレーハウンド(狩猟犬)の競技におけるドーピングの検査を開始し、世界アンチ・ドーピング機関(WADA)の指定検査機関のひとつだったが、利

益相反の観点から2007年以降、インフォームドチョイス認証を独自に開発し、サプリメントに対するアンチ・ドーピング認証に特化してきた。現在でも英国政府に対する化学、分析等のエキスパートとして助言を行っており、スタッフ数は2300人。



「エンジョイ アスリートライフ!!」

Abbott



驚きの配合量!
常にベストを
求める方へ。

ハードなトレーニングでパフォーマンスの向上を目指すトップアスリートには、強靱な肉体とともに持久力が求められます。HMB、条件付必須アミノ酸のL-グルタミン・L-アルギニンが豊富に含まれるアバンドは、そんなトップアスリートに注目されています。

アミノ酸 14,000mg (L-アルギニン 7,000mg / L-グルタミン 7,000mg)
+
HMB 1,200mg



アバンド®



Aboundは世界的なアンチ・ドーピング認証の「インフォームドチョイス」を取得しています。

アバンド 実感



アボット ジャパン株式会社 <https://abound-jikkan.com/>



ISO17025 認証取得機関での分析!

インフォームドチョイス 認証でのサプリメントの分析は、WADAの禁止物質リストだけでなく、その時々の最新情報に基づいて、LGCが分析の必要性があると判断した物質も加えて分析が行われるのが特徴。分析研究所は、現在、ケンブリッジ(英国)とケンタッキー(米国)の2か所で、それぞれ分析機関として

インフォームド認証は、製品、原材料、製造工場の3種類!

インフォームドチョイスでは製品認証、原材料認証、製造工場認証の3つの種類の認証が用意されている。

①製品認証

製品認証は、「製品の認証前分析と製造工場の品質管理調査」↓「認証後の継続的製品分析」の3つのステップが用意されている。製品の認証前分析と認証後の継続的製品分析については、年間の製造ロット数や製品に味違いの製品があるかを考慮して、プログラムが組まれる。通常、認証までに3ロット、5サンプル

を防止する観点から、通常のGMPにさらにいくつかの要件が追加されており、GMPはあくまでも工場認証であるのに対して、MAQは製品認証をベースとしたライン認証であることも、特徴のひとつだ。

取得し、年間の分析検体数は2万を超えている。このISO17025認証はWADAの指定機関(ヒト検体)では認証取得が必須だが、サプリメント専門で、しかもスポーツでの禁止物質の分析においてこの認証を取得している機関は、世界的にみても希少だ。

②原材料認証

原材料認証のプロセス

は、認証までは製品の場合とほぼ同様のステップを踏むが、原材料認証では、認証後に製造される全のロットについて分析試験が実施されている。最終製品がいかに高度の製造管理がなされている、原材料に禁止物質の汚染があれば、意味をなさないため、アンチ・ドーピングにおいては、本来最も重要な位置付けとなる認証となる。

③工場認証

LGCは、サプリメントの製造工場に対して、GMPによる品質管理を行うことを基本要件として、さらに

アンチ・ドーピングに関する条件を満たした工場に対して認証を行っている。MAQに基づく実地調査が行われ、同時に、工場の施設、製造機器等を対象に、スワブ試験を行い、禁止物質による汚染の有無について分析。実地調査結果が要件を満たし、スワブ検体が陰性であった場合に初めて工場認証され、この実地検査とスワブ検査は、毎年継続して行われる。工場認証のメリットは、禁止薬物混入のリスク管理が行き届いた工場であることが保証される

と同時に、当該工場でのサプリメントを製造した場合、製品認証がより短期間に、スムーズに取得でき、認証費用も20%割引になる制度も設けられている。

東京オリンピック・パラリンピックは当然のこと、来年に関西広域で開催されるワールドマスタースターズゲームス関西2021もドーピング対象大会。さらに国内でも国民体育大会、インターカレッジ、さらには中学生クラスの競技大会でも

1. 製品認証

2. 原材料認証

3. 工場認証

世界でも安心・安全のブランド (認証ブランド例)

(2019年6月末現在)

インフォームドチョイス認証 LGC社日本総代理店 有限会社 バイオヘルスリサーチリミテッド
 代表者/取締役社長 池田秀子
 東京都文京区本郷6-26-12東京RSビル6F TEL:03-5842-2161
<https://www.biohealth.com/anti-doping.html>

これ1冊でわかる! 決定版 好評発売中!

国際的なサプリメントのアンチ・ドーピング認証「インフォームドチョイス」を徹底解説!

どうすれば、サプリメントによる「うっかりドーピング」を防げるか? 安心・安全なスポーツサプリメントをどうやって選んだらいいか? たくさんあるアンチ・ドーピング認証をどうやって見分けたいか?

● 体裁 / A4ムック本 100P
 ● 発行 / 株式会社エスクリート
 ● 企画・編集 / Health Brain (株式会社リーランド)
 ● 発売元 / 株式会社メディアパル
 ● 書店流通 / amazon等ネット書店、全国有名書店にて発売

価格 / 980円(税別)

ご質問・ご意見等のご連絡先は tsuguta@healthbrain.tokyo 株式会社リーランド(ヘルスブレイン)

運動時のプロテイン Dear-Natura Active

国内工場生産 着色料無添加 厳選した原料

運動後30分以内がおすすめ!

たんぱく質を含む **全27種** の成分が摂れる

たんぱく質を含む **全23種** の成分が摂れる

運動後にも飲みやすい さっぱりとした グレープフルーツ味

ディアナチュラアクティブ ホエイ+ソイプロテイン グレープフルーツ味 345g入り 2,400円

ソイプロテイン ココア味 360g入り 2,200円
 ソイプロテイン ソイミルク味 360g入り 2,200円
 ホエイプロテイン カフェオレ味 360g入り 2,400円

● 食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。 ● 価格はメーカー希望小売価格(税別)です。

アサヒグループ食品株式会社 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-4-1
 [商品に関するお問い合わせ] ☎ 0120-630611 受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)
 詳しくはディアナチュラブランドサイトへ [ディアナチュラ](#) 検索

Asahi

アボットジャパン合同会社

昨今では、アスリートが筋力トレーニングや栄養補給をするのに一般的だったプロテインに代わって、BCAA(分岐鎖アミノ酸)、その中でも特にロイシンが筋肉のエネルギー代謝や合成などに深く関わっているアミノ酸として、注目されるようになってきた。

HMBはそのロイシンが体内で分解されて出来る代謝物質。ロイシンから生成されるHMBの量はわずか5%のため、HMBを直接摂取する方が効率が良いことが分かっている。アメリカでは、1990年代後半からアスリートやボディビルダーの間で話題になり、日本では2010年から食品として販売が可能になった。このHMBを主成分にスポーツサプリメントとして登場したのが「アバンド」だ。



HMB、グルタミン、アルギニンの相乗効果で スポーツパフォーマンスUP! アバンド



アバンド ストロベリーオレンジ味 アバンド オレンジ味

運動をした時、風邪を引いた時、ケガをした時など、体にストレスがかかった時はグルタミンが大量に消費される。消費されたグルタミンが適切に補給されないと、体にストックしていたグルタミンが足りなくなり、筋肉を分解してグルタミンを供給するようになる。これが激しいトレーニング時や、ケガをして長期に渡りトレーニングが出来ない時に筋肉が失われる理由のひとつとなる。

しかし、必要なグルタミンがしっかりと補給されていれば、筋肉の分解は抑制される。医療機関では手術後や動くことが困難な場合に、筋肉が維持できるように点滴に添加されることもあるのもこのためだ。グルタミンをしっかり補給することはスポーツシーンでは重要。

さらに、激しい運動を行うとアンモニアの血中濃度が上昇することで疲労感につながると言われており、レースや試合で本来の力やパフォーマンスが出せない原因ともなる。

持久力が求められるアスリートの間では、アンモニアの抑制が試合結果につながると考えられており、アルギニンの摂取はアスリートが望むパフォーマンスを発揮するうえで欠かせない要素のひとつとなる。

1袋24gのアバンドには1200mgのHMBが配合されている。これはロイシン2400mgに相当する。同量のロイシンを食事から摂取するにはたまごで33個、牛乳で8.5lを摂取しなければならない。さらに、L-グルタミン7000mg、L-アルギニン

大正製薬株式会社

「動くななら、摂れ。運動前のエネルギー補給」

本格派スポーツブランド「DNS」のメソッドを導入!

リポビタミン×DNS

大正製薬株式会社(本社:東京都豊島区社長:上原茂氏)が、2019年10月から発売しているのが「リポビタミンゼリー for Sports」。日本「UNDER ARMOUR」を展開する株式会社ドームのスポーツニユートリションブランド「DNS」と「ラボレーション」発売した製品だ。



リポビタミンゼリー for Sports 清涼飲料水(ゼリー飲料)

短時間でエネルギーの消費量が多いのがスポーツシーン。しかし、スポーツ時に食事をしてしまうと、おなかに溜まって効率的に動けないことは、スポーツ経験者が誰でも知るところだ。そこで「短時間」で「高いエネルギー」を「おなかに溜まりにくい」状態で補給できることをコンセプトに開発されたのが「リポビタミンゼリー for Sports」だ。

エネルギー源となる糖分には特にこだわり、「マルトデキストリン」を採用。マルトデキストリンは、でんぷんを酵素分解した炭水化物の一種。エネルギー効率の良いブドウ糖は、甘味が強すぎて一度に大量に摂るのは難しい。一方のマルトデキストリンは、砂糖の1/10の甘さでほんのり甘味を感じる程度ながら、グルコースと同程度のスピードで吸収され、即エネルギーになる。1袋180gで量も程よく、特に、運動前にオススメだ。

さらに、協和発酵バイオ株式会社の特許技術を採用することで、スポーツに欠かせないアミノ酸である「アルギニン」や「シトルリン」の同時接種を実現している。

また、マグネシウムも20mg配合。味にもこだわり、飲みやすいマスカット味を採用、1袋で200kcal摂取できるように設計されている。

アサヒグループ食品株式会社

骨格筋は、体重の約30〜40%を占める生体内で最大の組織で、食後にもっとも糖を消費してくれる臓器でもある。その主な

材料は言わずと知れた「たんぱく質」だ。たんぱく質は、それ自身が細胞内のシグナル伝達物質として働き、様々な細胞機能

を制御している。さらに、栄養を感知・伝達する細胞シグナル「栄養応答シグナル」が存在し、食事摂取量(栄養過多や栄養飢餓)や活動の量

によって日々変わるエネルギー状態を認識して栄養代謝を維持している。一方で、細胞内の品質管理に重要な「オートファジー(自食現象)」にも影響を与えている。

しかし、活動量が圧倒的に多くなるスポーツシーンでは通常の食事から十分量のたんぱく質を充足させることは難しい。さらに、激しいスポーツでは、ダメージを受けた筋肉や血液の修復にも材料とな

るたんぱく質が必要だ。ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。

ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。

ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。

「ディアナチュラアクティブ」は、アサヒのサプリメントブランド「ディアナチュラ」のプロテインパウダーシリーズ。スポーツシーンで、通常の食事では充足しきれないプロテイン(たんぱく質)を補給し、スポーツパフォーマンスをサポートする。

「オートファジー(自食現象)」にも影響を与えている。

しかし、活動量が圧倒的に多くなるスポーツシーンでは通常の食事から十分量のたんぱく質を充足させることは難しい。さらに、激しいスポーツでは、ダメージを受けた筋肉や血液の修復にも材料とな

るたんぱく質が必要だ。ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。

ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。

ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。

ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。



プロテインの効果的な摂取でスポーツパフォーマンスを向上!

ディアナチュラアクティブ

「オートファジー(自食現象)」にも影響を与えている。

しかし、活動量が圧倒的に多くなるスポーツシーンでは通常の食事から十分量のたんぱく質を充足させることは難しい。さらに、激しいスポーツでは、ダメージを受けた筋肉や血液の修復にも材料とな

るたんぱく質が必要だ。ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。

ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。

ディアナチュラアクティブはたんぱく質の他、HMBカルシウム、ビタミン11種、ミネラル9種、乳酸菌を含有。「エイソノイプロテイン」グレープフルーツ味にはクエン酸と3種類のアミノ酸を追加配合。おすすめプラン(付属スプーン3杯)で、たんぱく質約15g、ビタミン11種とミネラル9種は1/3日分が摂取できる。

日本水産株式会社

日本水産株式会社(ニッスイ)は明治44年創業。水産事業の老舗として安心でおいしい魚を食卓に届けており、水産物の他にも缶詰や練り製品、冷凍食品などの加工食品事業を手掛ける一方で、水産物の機能性にもいち早く注目、研究を続けてきた。

そのひとつが「EPA」。1960年代にイヌイットの人々を対象とする疫学調査で注目された健康成分で、ニッスイは1970年代からEPAの研究に着手。1980年に世界に先駆けて魚油から高純度EPAの抽出に成功し、医薬品の原料や特定保健用食品(トクホ)、機能性表示食品、一般食品まで、幅広い分野でEPAが使用されている。このEPAが近年スポーツ界で注目されている。

「SPORTS EPA」という新たなカテゴリー! EPAの重要性がスポーツ界で改めて注目!



SPORTS EPA

SPORTS EPA サプリメントシリーズ



ACTIVE CONDITION (アクティヴコンディション) PHYSICAL SUPPORTER (フィジカルサポーター) ULTRA PURE (ウルトラピュア)

スポーツと脂質というとびつくりする人もいるかもしれないが、脂質は、身体の中でとても重要な役割を担っている。脂質には常温で固まるものや固まらないものなどいろいろな種類があり、大きくは飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸の2つに分類される。更に不飽和脂肪酸は、一価不飽和脂肪酸と多価不飽和脂肪酸に分類され、多価不飽和脂肪酸の中でもn-3系、n-6系は身体の中ではほとんど作ることが

できないため「必須脂肪酸」と言われている。EPAとは「エイコサペンタエン酸」の略称でn-3系のひとつ。主に青魚に多く含まれる。体内ではほとんど作ることのできない「必須脂肪酸」の一種で、健康的な体のベースをつくる上で、日々摂取が必要栄養素だ。そのEPAが近年スポーツの分野でも注目されはじめており、SPORTS EPAという新たなカテゴリーが誕生しつつある。

「魚離れ」で日本人がEPA不足に

近年の日本人は魚を食べなくなる傾向、いわゆる「魚離れ」が進んでおり、現代の日本人は慢性的なEPA不足の状態であると言える。厚生労働省は、日本人の食事摂取基準(2010年版)で18歳以上の男女のEPA・DHAの摂取量を1日1g以上としているが、どの年代にも必要量には達していない。

一般的にEPAなどの脂質は、身体のエナジー源になるほか、細胞膜を構成する原料になったり、生体調節物質をつくる役割があるが、前述の通り脂質にもいろいろな種類があり、そのバランスが重要とされている。

この「魚離れ」による脂質摂取バランスの乱れはアスリートやスポーツ愛好家も例外ではない。

EPAがスポーツ界で注目されたきっかけは、リレハンメルオリンピック(1994年)で、北欧のノルディックスキートの選手がEPAを摂取していたことにさかのぼる。

「魚離れ」で日本人がEPA不足に

近年の日本人は魚を食べなくなる傾向、いわゆる「魚離れ」が進んでおり、現代の日本人は慢性的なEPA不足の状態であると言える。厚生労働省は、日本人の食事摂取基準(2010年版)で18歳以上の男女のEPA・DHAの摂取量を1日1g以上としているが、どの年代にも必要量には達していない。

一般的にEPAなどの脂質は、身体のエナジー源になるほか、細胞膜を構成する原料になったり、生体調節物質をつくる役割があるが、前述の通り脂質にもいろいろな種類があり、そのバランスが重要とされている。

この「魚離れ」による脂質摂取バランスの乱れはアスリートやスポーツ愛好家も例外ではない。

EPAがスポーツ界で注目されたきっかけは、リレハンメルオリンピック(1994年)で、北欧のノルディックスキートの選手がEPAを摂取していたことにさかのぼる。

指定医薬部外品

大正製薬株式会社



リボビタンD 指定医薬部外品 疲労の回復・予防



1962年発売以来「ファイト」発の「キヤッチフレーズ」で知らない人はいない栄養ドリンク「リボビタンD」。配合しているタウリンは「含硫アミノ酸」の一種で、体の各組織に存在している重要な成分だ。

人は摂取したたんぱく質をTCA回路の中で、ビタミンの助けを借りながらATPというエネルギーを作り出す(エナジーサイクル)。ところが、長時間の運動では、エナジーサイクルだけではエネルギーをまかないきれなくなり、ATPの供給が消費に追いつかなくなると疲労状態になる。

タウリン、さらにビタミンB群は、エナジーサイクルでのエネルギー産出に作用する。そのため、リボビタンDは疲労の回復、予防だけでなく、体力や身体抵抗力を高める効果がある。また、集中力の維持・改善、さらには日常生活における栄養不良に伴う疲れやすさや体力不足などに対しても効果を発揮する。

今まで、栄養ドリンクで市場を牽引してきた「リボビタンD」だが、今回、インフォームドチョイス認証を取得したことにより、スポーツシーンにおける新たな需要が誕生。更なる市場拡大が期待される。

指定医薬部外品「リボビタンD」

体力や集中力の維持改善効果も!

今まで、栄養ドリンクで市場を牽引してきた「リボビタンD」だが、今回、インフォームドチョイス認証を取得したことにより、スポーツシーンにおける新たな需要が誕生。更なる市場拡大が期待される。

「魚離れ」で日本人がEPA不足に

近年の日本人は魚を食べなくなる傾向、いわゆる「魚離れ」が進んでおり、現代の日本人は慢性的なEPA不足の状態であると言える。厚生労働省は、日本人の食事摂取基準(2010年版)で18歳以上の男女のEPA・DHAの摂取量を1日1g以上としているが、どの年代にも必要量には達していない。

一般的にEPAなどの脂質は、身体のエナジー源になるほか、細胞膜を構成する原料になったり、生体調節物質をつくる役割があるが、前述の通り脂質にもいろいろな種類があり、そのバランスが重要とされている。

この「魚離れ」による脂質摂取バランスの乱れはアスリートやスポーツ愛好家も例外ではない。

EPAがスポーツ界で注目されたきっかけは、リレハンメルオリンピック(1994年)で、北欧のノルディックスキートの選手がEPAを摂取していたことにさかのぼる。

「魚離れ」で日本人がEPA不足に

近年の日本人は魚を食べなくなる傾向、いわゆる「魚離れ」が進んでおり、現代の日本人は慢性的なEPA不足の状態であると言える。厚生労働省は、日本人の食事摂取基準(2010年版)で18歳以上の男女のEPA・DHAの摂取量を1日1g以上としているが、どの年代にも必要量には達していない。

一般的にEPAなどの脂質は、身体のエナジー源になるほか、細胞膜を構成する原料になったり、生体調節物質をつくる役割があるが、前述の通り脂質にもいろいろな種類があり、そのバランスが重要とされている。

この「魚離れ」による脂質摂取バランスの乱れはアスリートやスポーツ愛好家も例外ではない。

EPAがスポーツ界で注目されたきっかけは、リレハンメルオリンピック(1994年)で、北欧のノルディックスキートの選手がEPAを摂取していたことにさかのぼる。

「魚離れ」で日本人がEPA不足に

近年の日本人は魚を食べなくなる傾向、いわゆる「魚離れ」が進んでおり、現代の日本人は慢性的なEPA不足の状態であると言える。厚生労働省は、日本人の食事摂取基準(2010年版)で18歳以上の男女のEPA・DHAの摂取量を1日1g以上としているが、どの年代にも必要量には達していない。

一般的にEPAなどの脂質は、身体のエナジー源になるほか、細胞膜を構成する原料になったり、生体調節物質をつくる役割があるが、前述の通り脂質にもいろいろな種類があり、そのバランスが重要とされている。

この「魚離れ」による脂質摂取バランスの乱れはアスリートやスポーツ愛好家も例外ではない。

EPAがスポーツ界で注目されたきっかけは、リレハンメルオリンピック(1994年)で、北欧のノルディックスキートの選手がEPAを摂取していたことにさかのぼる。

SPORTS EPA

株式会社 林原

第3類医薬品「錠剤ルミン® A・50Y」 アレルギー性疾患や一般虚弱体質、倦怠に！

錠剤ルミン® A・50Yには、アレルギー性疾患、一般虚弱体質、倦怠といった10の効能・効果があり、一方、錠剤ルミン® A・100Yには、急性・慢性湿疹、末梢神経性疾患、一般創傷といった7つの効能・効果がある。いずれも1日1回1錠からの服用で、約5・5mmの素錠。3歳のお子様から服用ができる。



錠剤ルミン®A-50y

ルミン® Aの有効成分である「クリプトシアニンO・A・コンプレックス」には、クリプトシアニンO・A・1、O・A・2、O・A・3の3種類の成分が含まれており、その中で主成分となるのが「クリプトシアニンO・A・1」。もともとは、写真の増感用に合成された「感光色素」の一種で、錠剤の緑色は有効成分の色となっている。

「感光色素」の研究は、生体材料への染色性の探求から、抗菌剤として働く作用や寄生虫に対する殺作用も発見され医学的研究が進められるようになった。1924年(大正13年)には、「クリプトシアニンO・A・1、O・A・2、O・A・3」というルミン® Aの有効成分「クリプトシアニンO・A・コンプレックス」が発見された。

錠剤ルミン® A・50Y、錠剤ルミン® A・100Yの添付文書「特徴」には、「有効成分は細網内皮系の機能を高める」とある。細網内皮系とは異物を貪食(どんじょく)することにより生体の防御に参与している細胞の総称で、からだの掃除屋とも呼ばれている。そのからだの掃除屋は体内の老廃物や病原

分で処理できない場合は他の免疫細胞の応援を求めるなどを担っている。錠剤ルミン® A・50Yの効能効果には、一般虚弱体質やアレルギー性疾患などがある。体力がなくなり疲れやすい、風邪などの病気に対する抵抗力が弱くなっている方(虚弱体質)、花粉やハウスダストによるアレルギー症状の方に効果が期待できる。

ミナト製薬



βアラニンを いよいよスポーツ市場に本格投入！

健康食品製造販売のミナト製薬は、「βアラニン」を用いたアスリート向けサプリメント「ベータアラニン」の販売を2020年3月から開始した。まずはドラッグストアを始めとしたリテール、スポーツジム等のチャネルからの販売を展開、一方でOEMの生産も随時受注していく予定だ。

ベータアラニン(β-アラニン)は、ヒスチジンと結合して「カルノシン(イミダゾールペプチド)」になり、筋肉に直接作用し、疲労を遅らせ、体内のカルノシン合成を促進する。

アメリカでは数年前から話題の成分であったが、日本ではこれまで医薬品成分としてサプリメントとしては使用できなかった。しかし2019年3月に非医薬品となり、スポーツ関係者の間ではその動向が注目されていた素材だ。

ミナト製薬では、運動前にはこの「ベータアラニン」とNO産生促進機能の「アルギニン+シトルリン」、運動中の補食や水分補給として「ライスピュレ」「麦茶」、運動後のプロテイン産生増進機能



ベータアラニン Ganeden BC30 アルギニン+シトルリン

『需要創造とソリューションを武器とする ドラッグストアの教科書』

成長が著しいドラッグストア業界の中でも、ウエルシア薬局や杏林堂薬局など高収益企業を長年コンサルティングしてきた有田英明氏が、売場づくりをわかりやすく解説。人材育成の方向性も示し、これ1冊で売場の収益改善の基本とマネジメント手法を押さえられる内容となっている。

ヘルス&ビューティケア、日用雑貨、一般食品、酒類など各カテゴリーのマーチャンダインジグも丁寧に解説。収益向上に向けて日々業務に取り組んでいる。

有田英明(ありた ひであき) ● 広告代理店、業界紙の編集者を経て1989年(平成元年)独立。小売業のコンサルティング、流通業分析、マーケティングを専門分野として活動中。1992年(平成4年)からは「スーパードラッグストア開発研究会」をスタート。大手ドラッグストア企業を育て、スーパーマーケットとドラッグストアが融合した新型スーパーマーケットの開発も手掛けてきた。



【目次】

- 第1章/五重苦の時代とソリューション型DGS
- 第2章/安売り合戦の限界と新戦略
- 第3章/ターゲットマーケットと2つの業態戦略
- 第4章/DGSのMDの6段階進化
- 第5章/自律型マネジメント&集団同調気質×自己主張気質
- 第6章/カテゴリーの強化~MDの基礎知識
- 第7章/MDプランの作成
- 第8章/売場経営者によるMDの運営
- 第9章/既存店活性化の手法とヘルスケアソリューション
- 第10章/SM企業への提言

【詳細】
著者/有田英明
体裁/四六判328ページ
価格/本体2500円+税
発行/ダイヤモンド・リテイルメディア
発売日/2020年2月12日

好調のA.P.I.独自の小容量PETボトル「リトルPET」!

スポーツ分野や美容系に大きな期待!

アピ株式会社

国内最大手の健康食品の受託企業であるアピ(本社・岐阜県岐阜市 代表取締役社長・野々垣孝彦氏)。素材開拓から企画、開発、技術、製造、そしてマーケティングや品質保証までを一貫で行う「A.P.I.'s ODM (Original Design Manufacturing)」も定着し、戦略開発本部が核となり「川上⇄川中⇄川下」戦略を更に推進していく考えだ。



	リトルPET ボトル	瓶容器 (小瓶)	瓶容器 (大瓶)	アルミ ボトル缶	ブロー バック	液体三方
外観見本						
対応容量	30ml ~140ml	30ml, 50ml,100ml	300ml ~900ml	100ml	0.5ml ~20ml	3ml ~50ml
デザイン	シュリンク ラベル	紙ラベル	紙ラベル	缶に印刷	容器着色 +ラベル	フィルムに 印刷可能
内容物	液体	○	○	○	○	○
	ジュレ	△	△	△	○	○
	ゼリー	△	△	△	△	○
携帯性	○	○	△	○	○	○
外観の 独自性	○	△	△	△	○	△
高級感	○	○	○	○	○	○
耐衝撃性	○	△	△	○	○	○
バリア性	○	○	○	○	△	○
ゴミ分別 の容易さ	○	△	△	○	○	○
製造ロット	30,000本~	30,000本~	1,000本~	60,000本~	10,000本~	10,000包~

アピが業界初の小容量PETボトル容器として導入した「リトルPET」が好調だ。アピではそれまでも小瓶(30・50・100ml)、大瓶(180・900ml)、アルミボトル缶(100ml)、液体三方(3・50ml)、ブローバック(0.5・20ml)など豊富なドリンク形状のラインアップをそろえていたが、リトルPETが加わったことにより、更にラインアップが増強された。

このリトルPETは継続

飲用が求められる美容系ドリンクや乳酸菌系飲料、その他のようなタイプのドリンクにも合うのが特徴。特にこれから市場拡大が期待されるスポーツニュートリション分野との相性も良く、更なる用途開発が進みそうだ。

50ml,65ml,100mlの対応が可能で、耐久性に優れ、同量の瓶と比較して約1/5という軽さが特徴。さらに市場にあるPETボトル飲料の中で最小という新規性、捨てやすいといった

扱いやすさにもメリットがある。形状も独特で他の先行するドリンクとの差別化でも大きなアドバンテージを持つ。

2020年3月に受注増大・事業拡大に伴い、ネクストステージ工場(揖斐川工場内)に「リトルPETボトル」のラインを増設した。新設ラインの製造品目は清涼飲料水(PH4未満)、50ml、65ml、100mlで既存ラインと同じ。既存ラインと合わせると、従来の約2.3倍の生産能力となり、小ロット(3万本)から量産型まで幅広く対応できる。

さらに、アピの持つドリンク剤に特化した加工技術(抽出、発酵・酵素処理、乳処理、微粒子化など)を活用することで高付加価値製品の提供が可能になり、これら原料加工技術と飲料形態を組み合わせることで「オンリーワン・ドリンク」の開発をフルサポートしてくれる。

これまでは、通信販売、訪問販売、MLMといった健康食品専門の販売チャネルを中心に受注を伸ばしてきたが、製造ラインの増設とともに今後は一般小売向けへの営業活動にも注力していく考えだ。

2021年のJAPANドラッグストアショーは8月に東京ビックサイトで!

日本チェーンドラッグストア協会

3月6日、日本チェーンドラッグストア協会の定例会記者会見が都内で行われた。池野隆光会長(ウエルシアホールディングス株式会社代表取締役会長)は新型コロナウイルス感染拡大に言及し「このような事が起こると、世の中の感覚や価値観が相当変わってきます。処方箋に関しても、今まで国が難色を示していた遠隔処方が可能になってきたりとい

たように薬全体の動きも変わってきます。また、ドラッグストアの店頭での対応に關しましても影響が出てきており、特にマスクやトイレレットペーパー等の不足に關しましては不信感が増長している消費者の皆さんへの対応で、店員さんたちが疲弊してきており、何らかの対応が必要であると考えています」と現状を報告した。

また、第20回JAPANドラッグストアショーの大会会長であった皆川友範氏(株式会社アカカベ代表取締役社長)は「苦渋の決断で中止の決定をさせていただきま

省を通じまして医療機関に寄付をさせていただき、またショーの出版企業様に対しましてはなるべく出展料をお戻しただけだと考えております」と述べた。

また、来年のJAPANドラッグストアショーはこれまでの開催時期と会場を変更し、2021年8月に東京ビックサイトで開催されることが併せて発表された。



会見を行う日本チェーンドラッグストア協会 池野隆光会長(左から2番目)と第20回JAPANドラッグストアショー 皆川友範会長(一番左)

いよいよ日本上陸!! 「β-アラニン」

MINATO SPORTS

運動前・中・後をフルサポート!!

「β-アラニン」

「Ganeden BC30」

「アルギニン+シトルリン」

「ライスピュレ」

「麦茶」

ミナト製薬株式会社

東京都中央区銀座1-14-11

TEL03-3564-3710 / FAX03-3561-6064

URL: <http://www.minato-p.com/> E-mail: minato@minato-p.com

特集その3

機能性表示食品制度「事後チェック指針」運用開始！ 健康食品業界の適正化に向けた転機？！

2020年3月24日、消費者庁から「機能性表示食品に対する食品表示等関係法令に基づく事後チェック」の透明性の確保等に関する指針（事後チェック指針）が公表された。本年1月16日に事後チェック案が公表され、同時にパブリックコメントが2月14日まで行われた後、案に若干の修正を加えての公表となった。

2015年4月にスタートした「機能性表示食品制度」の届け出件数は、すでに特定保健用食品（トクホ）の約2.5倍、2500件を超えた（2020年3月27日現在）。市場規模もすでに4000億円という推計もある。

しかし、一方で、せっかくラベルに機能性の表示ができるものの、その広告に関しては「判断基準が不明確・不明瞭」という声が制度スタート当初からあった。さらに2017年には機能性表示食品の販売会社16社に対し、景品表示法（景表法）に基づく措置命令が出されるといふ事件が起こった。また、2018年には届け出が完了した「歩行能力の改善」という機能性表示が薬機法に抵触する恐れがあるとして、最終的には11商品が届け出を自主的に撤回するという事態にまで発展した。届けられた科学的根拠自体に関し

ても、景表法に関する調査が水面下で行われたという情報も飛び交った。

景表法は、文言や図表、イラスト、写真といった部分ではなく、広告全体から違法性を判断する。このため、広告を出す企業にとっては、広告の何が景表法に抵触するのかわからず、見ることが極めて困難だ。一方で、取り締まりを行う公正取引委員会や消費者庁は措置命令を出した場

合においても、その判断理由は全く明らかにしてきていないため、違反事例も曖昧なままであった。そこで、2018年6月に規制改革推進会議から出された閣議決定された第5次答申に、機能性表示食品制度の運用改善として「機能性表示食品に対する法執行方針の明確化」と「機能性表示食品制度の運用における連携強化」が織り込まれた。

行政指導による撤回なのか、景表法に基づく措置命令なのか不明瞭。行政指導の場合には水面下で指導が行われるが、景表法上の措置命令の場合は企業名の公表とともに課徴金も課せられるため、その影響は計り知れない。

事後チェック指針

まず、事後チェック指針では「科学的根拠に関して、提出資料が客観的に実証された内容のものであること（試験、調査によって得られた結果が専門家もしくは専門機関の見解または学術文献）」と、「表示された効果、性能と提出資料によって実証された内容が適切に対応していること（2つの要件を満たさなければならぬ）」と整理された。

現時点でも散見される、イラストや写真を用いて「飲むだけで痩せる（効果がある）」という表現に関しては、典型的なNGワードとされた。また、届け出された機能性の範囲を逸脱した説明や機能性関与成分ではない成分の強調、医薬品の効果効能の標ぼうはNG。例えば「花粉症に効果」「糖尿病の方におすすめ」「高血圧の人に」といった表現だ。

さらに、「景品表示法上問題となるおそれのある広告その他の表示の要素」として7つの事項がピックアップされた。

「機能性表示食品の届出とその事後規制に関する透明性を向上するためガイドラインを作成し、事業者の自主的な表示適正化のために、第三者的な役割を持つ機関あるいは組織の活用等透明性のある法執行の仕組みを構築すること」も折

り込まれた。

注目は「第三者機関」！ 機能性表示食品の公正競争規約に注目！

第三者機関のモデルは公正取引協議会、消費者庁と公正取引委員会の認定を受けた公正競争規約を自主的に運用し、自主規制を行うもの。現在、健康食品業界では公益財団法人日本健康・栄養食品協会が先行して、特定保健用食品（トクホ）の公正競争規約策定に向けて最終段階に入っているが、実はこれと同じ動きが、機能性表示食品にもある。

それが、日本チエーンドラッグストア協会を始めとして、一般社団法人健康食品産業協議会、公益財団法人日本健康・栄養食品協会、日本抗加齢協会、公益社団法人日本通信販売協会（JAD・MA）の5団体が協働する動

性も認められないため、機

きた。消費者庁も業界の自主的な表示適正化に向けた取り組みに対しては歓迎の姿勢を示しており、この自主規制の動きによって法執行に猶予を持たせることで、今後同調する企業にとってのメリットは大きい。

一方で、トクホや機能性表示食品といった企業の囲い込みが比較的容易なカテゴリ以外（いわゆる健康食品）に関しては、企業や商品の把握すら困難であり今後も今までの同調状態が続く。さらに、保健機能食品が規制対象から外れることで、いわゆる健康食品に対しては規制が強化される可能性もある。



トレハ星人
【林原公式】

林原の情報発信中！
たまにオモシロイことつぶやくぞ



暮らしを彩るスマートバイオ
HAYASHIBARA
NAGASE Group
株式会社 林原

林原からの熱烈ラブコールをうけ、8年ぶりに地球に帰還したぞ！ ツイッターとやらで、林原の情報を発信するからフォローしてくれ！

株式会社 林原

岡山市北区下石井 1-1-3 日本生命岡山第一ビル新館
電話 086-234-4311 <https://www.hayashibara.co.jp/>

特集その4
スペシャルインタビュー



「決断」と「実行」
「尊敬される企業集団」になるために
「戦わずして勝つ」!

ウエルシアホールディングス株式会社
代表取締役社長 松本 忠久氏



路線で来ましたが、その過程でどうしてもぜい肉が着いてしまった部分もあります。このタイミングで踊り場を設けて、筋肉質の企業にするためにどうやってぜい肉をそぎ落とすかも私の仕事の1つだと思っております。

◆代表取締役社長になられて早いもので1年がたちました。この1年はいかがでしたでしょうか？

2019年3月にウエルシアホールディングスの
かじ取りを任された松本忠久 代表取締役社長。
第20回 JAPAN ドラッグストアショーを前に
この激動の1年を振り返っていたが、また、今後の
ウエルシア薬局の未来像を語っていただきました。

◆2019年3月にウエルシアホールディングスの代表取締役社長に就任されました。改めて、当時のことをお伺いできればと思います。

松本社長 そうですね。ウエルシアホールディングスの5年先、10年先を考えてみた時に、この辺でトップが変わった方がいいのではないかという

路線が来ましたが、その過程でどうしてもぜい肉が着いてしまった部分もあります。このタイミングで踊り場を設けて、筋肉質の企業にするためにどうやってぜい肉をそぎ落とすかも私の仕事の1つだと思っております。

◆代表取締役社長になられて早いもので1年がたちました。この1年はいかがでしたでしょうか？

◆2019年3月にウエルシアホールディングスのかじ取りを任された松本忠久 代表取締役社長。第20回 JAPAN ドラッグストアショーを前にこの激動の1年を振り返っていたが、また、今後のウエルシア薬局の未来像を語っていただきました。

◆2019年3月にウエルシアホールディングスの代表取締役社長に就任されました。改めて、当時のことをお伺いできればと思います。

松本社長 そうですね。ウエルシアホールディングスの5年先、10年先を考えてみた時に、この辺でトップが変わった方がいいのではないかという

この薬剤師たちが経験を積んで、自ら勉強し教育もされて非常に高いレベルを保っています。ありがたいことに定着率も非常に良く、我々の大きな財産で差別化にもなっています。ここがウエルシアの大きな強みの1つだと思えます。

主力の「調剤」にはさらに注力!

「ウエルシアの薬剤師がOTCの水先案内人！」

◆調剤にも非常に力を入れていくつもりです。

松本社長 そうですね。調剤は少なくともこれから5年は、ウエルシアの主力部門として大きく伸びていくと思います。

◆ウエルシアさんの「尊敬される企業集団」ということになるのだと思います。実は、ある店舗でお客様から「自分の娘はおたくさんに就職させたい」という手紙が来たという話がありました。本当に素晴らしいですね。ウエルシアはそんな企業でありたいと思います。

◆躍進を続けるウエルシアさんの強みはどこなところでしょうか？

松本社長 弊社には約5500人の薬剤師が在籍しております。ドラッグストアでこれだけの薬剤師がいるところはなかなかないと思います。

松本社長 2020年度が中期3カ年計画の初年度になるのですが、これまで1年間種をまいてきたものを、そこですっかりと実らせていこう

併設率もすでに70%に乗りましたので、これも今後計画的にどんどんあげていきます。あくまでも目標は併設率100%です。ウエルシアの看板があつたらどこに行っても調剤ができるというのが最終の目標です。

◆OTC医薬品に関してはいかがでしょうか？

松本社長 OTCの市場は現在はまだ良くありませんが、やはりセルフメディケーションの意味でも必要不可欠なものです。弊社の有能な薬剤師がOTC医薬品の水先案内人になって積極的にアドバイスをしてくれば、差別化が出来ると考えています。

◆ウエルシアさんと言えば「地域包括ケア」に関して、先駆者の取り組みをなさつて来られていませんか？

松本社長 実は最初に「地域包括ケア」という言葉を聞いた時、個人的にドラッグストアが中心となつてその周りに医療等が集まるような「絵」を想像していました。でも、これは全く違っていました。

◆実は地域包括ケアの真ん中はどこまで行っても「医療」ですね。そして、その周りにはいろいろな機能を繋いでいくのが、ドラッグストアの役目だと思えます。「医療を中心とした地域包括ケアシステムをまとめる」のが我々の仕事だと思えます。弊社としてはその一つの場がウエルカフェであり、白岡の地域包括センターです。人と人との交流の場としての、このような拠点作りもどんどん広がっていきたいと思います。

◆松本社長さんは中国やシンガポールで海外進出の陣頭指揮をとられた経験があります。今回、社長になられて海外のご経験はどのように活かされていますでしょうか？

松本社長 まず1つはグローバル商材の開発の必要性を感じています。プライベートブランド(PB)ですね。現在、ウエルシアのPBは300くらいあるのですが、全体のストリー性を考えて見直しを行い、海外でも売れるPBの開発に力を入れていきたいと思えます。海外で成功するにはPB商品の開発は不可欠です。

松本社長 楽しみです。弊社ではディスプレイ等でアイデアを出し合つて積極的にスポーツに絡んでいきたいと思つています。また、ランニング教室などもメーカーさんと組んで行つたりしています。健康寿命延伸のために、スポーツを介してドラッグストアで

◆もしかしたら秘密なのかもしれないですが、出店でも面白いアイデアをお持ちとお伺いしました。

松本社長 大都市圏では定年退職をして夫婦だけ、またはお一人で暮らしている方が大勢いらっしゃいます。そういった方々を対象にしたリアルとネットが融合するような100坪以下の店を考えています。

◆お店に品揃えをするには限界がありますが、ネット上ではアイテムが大きく広がります。前日にネットで注文すれば、次の日にはお店に届いている。しかも、それをお届けするのではなく、健康のために歩いて取りに来ていただく。来ていただくだけでは、コミュニケーションもできる。それを提供できるような、近未来型店舗を考えています。弊社には化粧品の専門家も薬剤師や栄養士もいるのでいろいろと相談もできる。楽しんでますよね。

◆本当に松本社長さんのお話をおうかがいしているとワクワクしますね。これからのさらなる活躍をご期待しております。本日はありがとうございました。

松本社長 こちらこそありがとうございました。

松本社長 2020年度が中期3カ年計画の初年度になるのですが、これまで1年間種をまいてきたものを、そこですっかりと実らせていこう

松本社長 弊社には約5500人の薬剤師が在籍しております。ドラッグストアでこれだけの薬剤師がいるところはなかなかないと思います。

松本社長 2020年度が中期3カ年計画の初年度になるのですが、これまで1年間種をまいてきたものを、そこですっかりと実らせていこう

松本社長 2020年度が中期3カ年計画の初年度になるのですが、これまで1年間種をまいてきたものを、そこですっかりと実らせていこう

日本チェーンドラッグストア協会の活動

JAPAN ASSOCIATION OF CHAIN DRUG STORES

ドラッグストア業界

規模：**7.6**兆円
店舗数：約**2**万店越

協会設立
(1999年)
の**3**倍強に

日本チェーンドラッグストア協会基本方針

- 尊敬される企業集団を目指す
- 予防、治療、介護の一層の充実を図る
- 2025年に10兆円産業(3万店)にする

JACDS4つの活動

新制度改正や法律運用に提言し、実現に向けた建議

- (例)
- 一般用医薬品販売の改正薬事法の実現
 - 医薬品ネット販売のルール化の実現
 - 調剤ポイント付与の実現

ドラッグストアの市場を拡大させるための活動

- (例)
- ドラッグストアショーの開催
 - ドラッグストア業界研究レポート報告会
 - 機能性表示食品、スマイルケア食普及対応

業界をあげて災害や病気をもつ方に対応している

- (例)
- 東日本大震災支援をはじめとする災害支援対応
 - 会員の災害協定支援
 - 防犯、脱法ドラッグ撲滅活動支援
 - そらぶちキッズキャンプ支援募金



業界運営や新制度対応

- (例)
- 改正薬事法対応マニュアル
 - インターネット販売対応
 - セルフメディケーション税制の導入
 - 流通BMSシステム対応

今後の協会活動

■ 今後のJACDSはドラッグストア業界の再成長に向けた強力な活動を行う

- ・SDGsの推進
- ・ドラッグストア市場拡大
- ・超高齢社会への対応
- ・業界進化企業への支援

- ・プラスチック削減、レジ袋有料化推進(持続可能支援)
- ・健康サポートドラッグストア(掲示)
- ・コンシェルジュマスター制度(人材育成システム)
- ・食と健康ガイドライン(サポート)

ドラッグストア業界を再成長させ「10兆円産業」の実現を目指す

支援事業の例

これまでの「美と健康」事業に加えて、各分野に数多くの「健康サポート」事業を行ってまいります。



・転倒防止運動支援



・食と健康推進事業



・ペット飼育環境支援



・AED普及推進

今後の日本チェーンドラッグストア協会の活動にご期待ください

お問い合わせ

日本チェーンドラッグストア協会 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階
TEL045-474-1311 FAX045-474-2569 <http://www.jacds.gr.jp> sec@jacds.gr.jp